

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和 6年 5月 7日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	竹山建設株式会社
所在地	〒894-0012 鹿児島県奄美市名瀬小俣町29番25号
代表者役職・氏名	代表取締役 竹山 博昭
担当者連絡先	電話：0997-52-0320
	メール：t-nagata@takeyama.info
ウェブサイトURL	https://www.takeyama-kensetsu.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は昭和33年に奄美大島で創業した総合建設会社です。 起重機船を所有しており、鹿児島県内(鹿児島群島、大島群島含む)の港湾土木工事の請負事業を実施しています。</p>

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	港湾工事における環境配慮型船舶の活用促進する	環境配慮型起重機船の建造・導入 (目標) 1隻以上
□環境 ✓社会 ✓経済	女性が男性と同じように活躍できる雇用環境・職場環境を整備する。	女性従業員割合 (現在) 8% (目標) 11%
✓環境 ✓社会 □経済	ISO14001(環境MS)に基づき、環境に配慮した事業活動を推進する	地域貢献活動(ボランティア活動や地域清掃等)に参加 (目標) 毎年度4回以上

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	差別やハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記しており、相談窓口を設置している。また、研修においてもハラスメント防止のテーマも取り入れて実施している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	【予定】『くるみん』、『えるぼし』の取得					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	過度な労働を防止するため、労働時間の管理・勤務状況の整備を行っている。									8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	外国人技能実習生を受け入れ中				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	2013年 OHSAS(現在ISO45001)取得～現在も継続			3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	全従業員へのストレスチェック実施 産業医と連携した相談体制に加え、外部にも相談窓口を設置している			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	女性や高齢者、障害を持つ方、外国人を積極的に受け入れ、活躍できる環境作りに配慮しながら多様な人材確保に取り組んでいる					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	国家資格、免許や技能講習、特別教育の受講まで幅広く取得支援を行っている				4	5.5				8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5				8.5		10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	2021年に健康経営優良法人認定を取得。社員の健康管理のため、内視鏡検査(胃、大腸)の費用全額援助や予防接種の費用補助を行っている			3						8								
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	社内で発生する廃棄物の分別の徹底 弊社の焼却炉は3Rに優れた構造となっている											11.6 12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	ハイブリット重機や環境配慮型発電機等の使用に取り組んでいる								7.3				13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	ハイブリット重機や環境配慮型発電機等の使用に取り組んでいる								7.2 7.3				12.4	13.3				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9				6.3					11.6	12.4				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	生物多様性保全に配慮するため、工事着手前に希少動植物の調査を行っている。 外来種駆除等のボランティアに参加している。						6.6								15			
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	2009年 ISO14001取得～現在も継続			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	自社ホームページで正しく開示していく											12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	太陽光発電による再生可能なエネルギー事業の推進に取り組んでいる。(竹山産業開発(株))							7.2					13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
21	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	2000年 ISO9001取得～現在も継続			3.9								12.4						
22	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	2000年 ISO9001取得～現在も継続 社内にて品質証明員を定め品質確保および向上に向けて取り組んでいる									9								
23	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	2009年 ISO14001取得～現在も継続						6					12	13	14	15			
24	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	ISO14001を取得しており、そのなかで利害関係者を明確にし、組織が与えている「環境影響」に対して適切に対応している				4						9	11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	みんなの港サポート、ふるさとの道サポートに参加してボランティア活動を継続している。 県内の離島を含む港湾・漁港の清掃活動を実施				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	地元の原材料を優先的に活用								8	9		11	12	13				

